

”絆”きずな

!訪問リハビリテーションフォーラム2014

平成26年5月18日（日）に東京ビックサイトで「地域包括ケアシステムに欠かせない訪問リハビリテーションの構築を目指して」をテーマに、訪問リハビリテーションフォーラム2014を開催致しました。今回は、医師、看護師、介護支援専門員、社会福祉士、リハビリ専門職、一般の方など500名以上の方々にご参加頂き盛大に終える事ができました。この場をお借りして心より御礼申し上げます。

講演会では、前・厚生労働省老健局長の宮島俊彦氏をお招きし「地域包括ケアにおけるリハビリテーションの役割」についてご講演頂き、シンポジウムでは、医師の立場から石垣泰則氏、看護師の立場から平原優美氏、介護支援専門員の立場から鷺見よし美氏、当事者団体の立場から佐藤久夫氏をお迎えし、地域包括ケアにおける効果的な訪問リハビリテーションについてご討議頂きました。自立支援の観点に基づいてより一層私たちのすべきことが明確になり、地域包括ケアでの訪問リハビリテーションの役割を再確認するよい機会となりました。

一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団 組織化班 関本 充史

第5回 訪問リハ・地域リーダー会議

5月16・17日の2日間に渡り、東京に於いて第5回 訪問リハビリテーション地域リーダー会議を開催いたしました。本会議は、訪問リハビリテーションの普及促進を目的に3協会の主導で各都道府県にて実施されている訪問リハビリテーション実務者研修会の担当者にご参集いただき、年1回開催しております。今回は過去最多の166名の方々にお集りいただき、本活動に対する関心が年々高まってきていることを実感いたしました。この場をお借りして、関係各位のご理解・ご協力に心より御礼申し上げます。

今年度の特別講演は、『地域包括ケア構築に向けた国の施策動向と課題～退院支援の機能強化に着目して～』と題して国立社会保障・人口問題研究所の川越雅弘氏にご講演いただきました。在院日数短縮による早期退院支援のための退院時ケアマネジメントの在り方、理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の役割をお示しいただき、地域包括ケア構築において我々に高い期待が寄せられていることを認識いたしました。

最後に、今年度より新研修体系の下で各種研修会を開催いたします。皆様には、是非とも積極的なご参加をお願い申し上げます。

一般財団法人 訪問リハビリテーション振興財団 組織化班 酒井真一郎